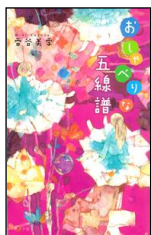


# ① Heart to Heart



『おしゃべりな五線譜』 香谷美季／著 ポプラ社

正義感あふれるかつこいっい幼馴染、KY な元クラスメイト……。中学2年生の春休み、美優を取り囲む環境は少しずつ音を変えていってしまう。君は友だちとちゃんと向き合えてる？

## GIRLS & BOYS friendship

『大盛りワックス虫ボトル』 魚住直子／著 講談社

「ひとを 1000 回笑わせろよーん」公平の前に現れた、小さな虫みたいなそいつは言った。食いしん坊の三輪、ナルシストの日比野、そして公平の凸凹トリオは、文化祭お笑いステージへの出場を決めるが……。



『“葵” ヒカルが地球にいたころ…①』

野村美月／著 竹岡美穂／イラスト エンターブレイン (ファミ通文庫)  
「心残りがあるんだ」急死した学園の人気者・ヒカルの幽霊が、俺の前に現れた。しぶしぶ成仏するために付き合うことになったのだけれど……。



『ジョナさん』 片川優子／著 講談社

進路や家族……問題山積みなチャコの前に颯爽と現れたかつこいっいお兄さん・ジョナさん(仮)。日曜日にしか会えないけど、顔を見られるだけでいい!! こんな淡い片思い、憧れちゃう♪



『あなたに贈る×』 新装版

近藤史恵／著 PHP研究所  
「唇を合わせること」でうつる伝染病。彼女は、この禁断の病で死んだのか？

『快晴フライング』

古内一／絵／著 ポプラ社  
「普通じゃない」水泳部の前代未聞の挑戦。



恋愛小説は  
いかが？

『ココロコネクト ヒトランダム』

庵田定夏／著 白身魚／イラスト  
エンターブレイン (ファミ通文庫)

謎の人物くふうせんかざら>の手により、文研部の5人の中で突如起こった「人格入れ替わり」現象。彼らはそれぞれが心の奥に隠していた傷に気が付いてしまい……。



## ココロと会話



『お茶が運ばれてくるまでに ~A Book At Cafe~』

文・時雨沢恵一 絵・黒星紅白

メディアワークス文庫刊 アスキー・メディアワークス発行

『キノの旅』のコンビが贈る、短くも深い、心動かされる絵本みたいなショートショート集。ちよっぴり空いてしまった時間に、自分の「こころ」と会話してみませんか？

『深海魚チルドレン』 河合二湖／著 講談社

さっきもトイレに行ったのに、もう我慢できない。そんな経験ない？ 最近の真帆もそう。だれにも打ち明けられず一人で戦っていた時に見つけた喫茶店「深海」は、彼女の居場所となるのだろうか……。



## think about -LIFE-



『100歳の少年と12通の手紙』

エリック＝エマニュエル・シュミット／著  
阪田由美子／訳 河出書房新社

1日に10才年をとったつもりで神様に手紙を書く、10才の少年・オスカー。難病で余命わずか。それでも少しずつ前向きに「生きること」を見つめる手紙に考えさせられます。



『百歳日記』 まど・みちお／著

日本放送出版協会

童謡「ぞうさん」で有名なまど・みちおさん。100才になった彼が考える、「生き続けること」や「年をとること」とは？ 人生の大先輩から「これからの人生」、学んでみませんか？